

令和2年度 学校保健安全委員会を実施しました。

R 3.2.16

令和3年2月16日(火)、本校会議室にて学校保健安全委員会が行われました。

【出席者】 学校医(内科)、学校薬剤師

PTA会長、PTA副会長

校長、副校長、事務長、教務課長、保健体育課主任、保健主事、養護教諭

1学年長、2学年長、保健課員

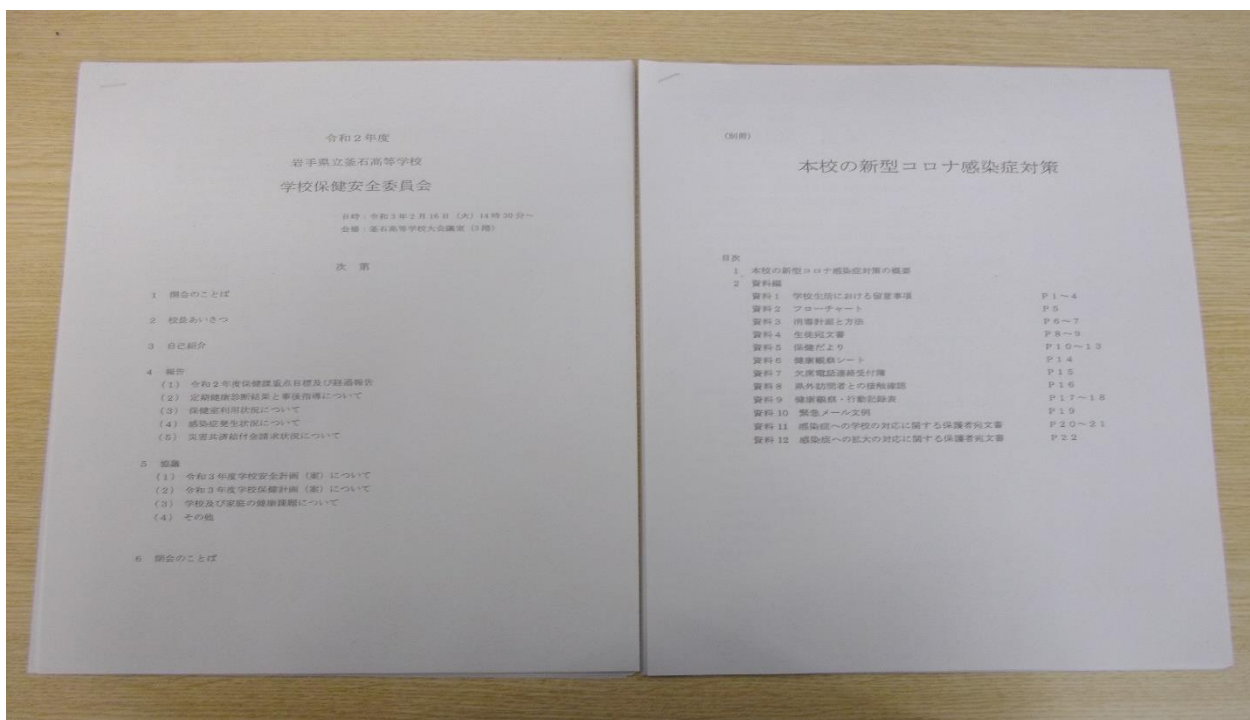
以上 14 名

本年度4月より随時実施された定期健康診断の結果並びに環境衛生検査等が報告され、学校医の先生方やPTA役員の方々と本校生徒の心身の健康増進のために何をすべきか協議しました。

そして次年度の学校保健計画や学校安全計画について検討をいたしました。

学校医の先生からはエビペンを使用する生徒に対する周囲の対応能力の向上が必要なこと、コロナ対策に関しては感染者だけではなく濃厚接触者や医療関係者などへの中傷を防ぐことが重要であることのご助言をいただきました。学校薬剤師の先生からはコロナ対策を緩み無く徹底するにはどうすればよいかといった重要な課題提起をしていただきました。またPTA役員の方々からは家庭でのコロナ感染予防や予防策には「広げない、広めない」という個人の意識が必要である等の意見や、本校の献血活動についてなどの質問が相次ぎ、生徒の健康促進に関しての家庭の並々ならぬ熱意を感じました。

これからも医療と家庭と学校が一体となって生徒の健康を守りたいものです。



今回は2冊の資料を使用しました。